

山江村議会だより

まるおか

No.53



相良33観音 第12番札所合戦之嶺観音 (区の宝：第1区)



山田伝助碑

目次

- 平成26年第1回山江村議会定例会報告
 - ・平成26年度当初予算
 - ・現地調査報告
 - ・一般質問
- 平成26年第2回臨時議会報告
- 編集後記「だんだんなあ」

平成26年4月30日発行 発行：山江村議会 編集：広報編集特別委員会

熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1 ☎(0966)23-3401 FAX(0966)22-0105 山江村域内電話 ☎23-3401

平成26年度一般会計予算28億5千万円 (昨年比5.5%増)

平成26年第1回3月定例議会は、6日から14日までの9日間の会期で開催されました。今回提案されたものは、議員発議1件、条例制定3件、条例改正6件、総合振興計画策定1件、農振整備計画変更1件、村道路線の廃止、村道路線の認定、平成25年度補正予算7件、平成26年度山江村一般会計、特別会計の当初予算8件を審議しました。

6日に開会し、平成25年度補正予算を先議し、提案理由説明、議案審議を経て質疑、討論、表決を行い残りの議案説明を行いました。7日は、現地調査を行い、10日から12日まで条例・予算等の議案審議を行い、13日は一般質問で6議員が登壇し執行部を質しました。

最終日の14日に、条例の制定・一部改正、平成26年度予算について質疑・討論・表決を行ない、全議案を原案どおり可決、決定し閉会しました。

平成26年度一般会計予算

■歳入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明
村 税	196,354	193,084	3,270	村民税、固定資産税、軽自動車税他
地 方 譲 与 税	35,901	36,301	△400	自動車重量譲与税、地方道路譲与税
利 子 割 交 付 金	300	500	△200	利子支払時の税の一部交付金
配 当 割 交 付 金	300	100	200	上場株式配当時の税の一部交付金
株式等譲渡所得割交付金	50	30	20	株式譲渡時の税の一部交付金
自動車取得税交付金	5,000	4,000	1,000	道路の延長と面積により交付金
地方特例交付金	440	5,700	△5,260	児童手当及び子ども手当特例交付金
地方交付税	1,570,000	1,575,000	△5,000	行政機関の均質的な水準確保のための交付金
交通安全対策特別交付金	790	800	△10	交通事故発生件数、人口による交付金
地方消費税交付金	20,000	17,000	3,000	人口、従事者数による交付金
分担金及び負担金	26,159	25,059	1,100	民生費負担金(保育料等)
使用料及び手数料	43,765	42,853	912	住宅使用料、体育館他施設使用料
国庫支出金	274,341	226,738	47,603	福祉(子ども手当)、土木費国庫補助金他
県支出金	208,019	188,453	19,566	総務費・児童福祉補助金、林業費補助金他
財産収入	23,254	24,998	△1,744	立木売払収入、土地建物貸付収入
寄附金	1,500	300	1,200	ふるさと応援寄付金
繰入金	61,000	60,000	1,000	財政調整基金・山江村ふるさと応援基金
繰越金	168,807	115,446	53,361	前年度繰越
諸収入	11,320	11,338	△18	貸付金元利・受託事業収入
村債	202,700	172,300	30,400	臨時財政対策債、農道改良事業、林道改良事業、道路新設改良事業他
歳入合計	2,850,000	2,700,000	150,000	

■歳出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	主な内容
議会費	61,923	59,652	2,271	補欠選挙による議員増
総務費	501,930	458,070	43,860	増税による臨時福祉給付金と選挙他
民生費	666,222	630,656	35,566	万江保育園改修工事費他
衛生費	376,214	344,763	31,451	簡易水道事業特別会計繰出金の増
農林水産業費	312,735	324,588	△11,853	農振計画終による減
商工費	28,357	26,405	1,952	温泉センター工事他
土木費	205,927	178,118	27,809	道路等の土質調査と設計他
消防費	109,888	109,589	299	防火水槽の漏水補修工事他
教育費	177,294	169,510	7,784	歴史資料館のイベントスペース改修工事他
災害復旧費	4,500	2,500	2,000	工事費他
公債費	384,934	384,627	307	起債償還
予備費	20,076	11,522	8,554	予備費
歳出合計	2,850,000	2,700,000	150,000	

平成26年度特別会計予算

(単位：千円)

会計	本年度予算額	前年度予算額	比較	本年度予算額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
国民健康保険事業	520,000	510,000	10,000	207,425	0	193,498	119,077
簡易水道事業	156,000	136,000	20,000	0	0	48,774	107,226
農業集落排水事業	150,000	152,000	△2,000	0	0	34,608	115,392
介護保険事業	470,000	470,000	0	187,667	0	129,682	152,651
後期高齢者医療事業	33,000	32,000	1,000	0	0	0	33,000
ケーブルテレビ事業	42,000	42,000	0	0	0	23,573	18,427
工業用地等造成事業	2,300	2,000	0	0	0	675	1,625

現地調査報告

定例会 2 日目の 7 日は、午前 9 時から村道山口吐合今村線道路災害復旧工事現場をはじめ、村道水無吐合線防災工事、万江保育園改修工事、村道城内神園線道路新設工事、下ノ段橋橋梁掛替工事、やまえ温泉ほたる工事、丸岡公園すべり台撤去工事、山江村体育館太陽光蓄電連携システム設置工事、村道岩ヶ野下払線道路改良工事、村道岩ヶ野板野線舗装補修工事、北永シ切団地建物分棟工事、塚の原農道改良工事、村道山江錦線舗装補修工事、村道合戦の峰白鳥線橋梁補修工事、教育 ICT 環境整備事業の 15 ヲ所の現地調査を行いました。



村道城内神園線道路新設工事



万江保育園改修工事



村道合戦の峰白鳥線橋梁補修工事



北永シ切団地建物分棟工事

一般質問



・ふるさと納税寄付金について ・学校給食の安全について ・七月の村長選挙について

原 先 利 且 議員

質問 村出身以外の寄付者は何名か？

答弁 約90%以上は村出身者以外の方だと推測する。

質問 特産品をインターネットで発信しているか？

答弁 まず山江村のホームページで紹介をしている。それ以外にウェブサイトをパンフレット、女性情報誌に掲載している。

質問 地元企業と連携した特産品の開発は？

答弁 事業を開始して5年程度経過した。今後、新商品の開発も必要。村内の業者の取扱商品を確認し、新商品を提供できないか検討する。

質問 給食前に、学校責任者の検査は？

答弁 校長が給食開始30分前までに検査し、異常があった場合即座に中止する。

質問 食物アレルギーの子供たちは、3学校共把握しているのか？

答弁 山田小学校8名、万江小学校4名、山江中学校2名である。各関係者と連携をし、事故防止の強化に努めている。

質問 四年間の自己採点と村長選挙への出馬の意思表示は？

答弁 基本政策として、健全財政の確立、農林業の振興、優しい福祉の推進、子育て支援教育環境の充実、広域行政の推進、この五つを掲げました。それぞれ実現できたこと、あるいは実現の道筋をつけることができたこと、課題として残ったものがある。公約の達成度と自己評価は、住民目線、現場主義、足元を照らすということを念頭に村民の皆様の生活・暮らしを第一に考え、真剣に取り組んできた。

後援会の力強いご支援をいただいております、多くの村民の皆様のご支持とご理解をいただくことができるならば、山江村のさらなる発展のために全身全霊を傾注し、引き続き村政を担わせていただきます。ここに次期村長選挙に出馬することを表明させていただきます。

質問 二期目出馬に当たっての抱負は？

答弁 基本理念として三つのキーワードを持っていきます。一つは、人々が地域で安心して暮らせるように安心な暮らし、二つ目に活力の創造、やはり、村づくりというものはきちんとお金を貯めて、いざというときに使う。そして産業の育成。三つ目、未来への希望。



・農業振興について ・財産購入について

秋 丸 安 弘 議員

次代を担う子供たち、日本は海洋国家、人口が減っている。日本を背負うのは子供たちであり、この子供たちの育成。この三つの基本理念を柱に、五つの基

本政策の継続。そして付け加えれば女性や高齢者の知恵や考えを生かした村づくり、そういったことを念頭に2期目の基本政策をつくり上げていきたい。

質問 農業は、大変な転換期にきている。TPPの問題が山を迎え、減反政策の大幅な見直し、農地中間管理機構の創設、経営所得安定対策の見直しなど農業は大幅に変動しています。農業振興とブランド品の開発について？

答弁 粟ブランドをつくり上げる必要があるが、新規奨励作物で葉草のミシマサイコ（三島柴胡）と玉ねぎ栽培も現在取り組んでいる。それに合わせて、安心・安全なおいしい米を作り上げ、ほたる米をもう少し、生産からいいものにつくり上げる努力をしてブランド化にできないか。先を見据えたものをつくり上げる、農作物の奨励、乾燥施設等の企業の誘致、その中から山江に最もふさわしい、良い物をブランド化して大消費地に向かって売り込んでいくことを考えている。

質問 山江粟をブランド化しようとしているが、産地偽造があるのでないか。ほたる米についても、日干し米

として大変評判も良かったが、前年度はコンバイン刈りと同じ値段で仕入れられている。これも偽装ではないか？

答弁 異常気象で収量が不足した場合、JAとか村内の青果商から仕入れるのが基本で、山江の産物、顔が見える産物を売らないと、ブランドの価値はない。

質問 厳重に注意しないと、命取りになる。現在、法人化され認定農業者でもあり、商品開発され、くまモンの認

証も得、6次産業化も申請し、5月には認可が下りるということで、現在、イモの乾燥、紅はるかとか梨又はイモの粉末など試作されています。バックアップする考えはないのか？

答弁 6次産業化になるような産業の育成に取り組んで行くことは必要だと思ふ。

質問 公有財産購入について、今後公有林を何ヘクタールまで増やす考えか？又、26年度の購入計画はあるのか？

【答弁】 適正な資産評価をし、必要な山林だつたら前向きに購入したい。

【質問】 12月の定例会で山林購入の件について、議会は否決し、予備費に回している。議会が村政を混乱させているという疑問の声も多くあり、村長は、執行機関の長として、議会議員はそれぞれ村民が直接選挙によって選出する二元代表制をとっており、村長、議会は独立対等の関係に立ち、村政運営に

当たる責任があると思うが、村長の考えは？

【答弁】 執行部・議会は両輪のごとく、全くそのとおりであります。

【要望】 今回のように個人のために税金が使われるということは、村民の理解が得られないばかりか公益性もなく、議会を軽視するような議案は二度と提出されませんように、厳重に注意し、質問を終わります。

・入札事務について



山本義隆 議員

【質問】 平成25年10月11日、水道工事に関する入札について質問します。正義、誠実であるべき入札において事件が起こりました。落札宣言がなされ、および業者の落札の押印がされたにもかかわらず、その後、まもなく落札の業者を失格にするという前代未聞の事件が発生しましたが間違いありませんか？

【答弁】 最低制限価格を下回っている業者が2社あり、その業者を失格とし、3番目に低い価格で入札をした業者を、落札者として訂正をしたものです。

【質問】 次の入札の手続きに入り、終わった開札調書を見ながら、何やら電卓で計算をはじめたようです。最低価格は、予定価格調書に記載してあり、数字は一目瞭然であり、電卓を使う必要はないはず。何を計算はじめたの

か、なぜ計算をする必要があったのか、最低価格を訂正したのか。その理由は？

【答弁】 私は、電卓を1回も持っていきません。鉛筆もボールペンも持っていきません。

【質問】 なぜ最低価格と書いてある予定価格調書を事務担当職員に見せなかったのか、見せればこういう失態は起きなかつたはず。村民のみなさんはケーブルテレビを観ておられます。正直にお答えください。

【答弁】 他の職員が事前に知っていたら、公平、透明性の入札はどうでしょう。非常にこれが心配です。

【質問】 このような、あつてはならない不祥事によって行政の信頼は著しく失墜したのであります。行政の大失態の

責任を村長はどうとられているのか？

【答弁】 私が十分に反省をし、公正、厳正な入札を今後心がけていくということをお誓い申し上げ、ご理解をいただければと思います。

【要望】 あつてはならない最低価格の見落としという理由で、損害を与えることのないよう、誠実謙虚に対応されることも行政の責務だと思います。この問題の円満な解決を図られることを切に要望します。

・(株)「やまえ」の経営について ・(株)「やまえ」の従業員処遇について



田原 龍太郎 議員

【質問】 (株)「やまえ」の社長として、どのように責任を感じられておられるのか。そして、納入された品物の支払いはいつされるのか？

【答弁】 (株)「やまえ」で働く人の心、意識改革がないとやっぱり変わらなない、従業員も営業し、お客さんをつれて来るように、親方日の丸の体質から脱皮・改善し利益をあげていくことが必要。

【質問】 退職者が、20名を超えています。この社員の入れ替わりの状況をどう考えますか？

【答弁】 平成22年〜25年まで10名が退職され、また、パート等についても、その都度、期間・従事の期間とありましてそれぞれ入れ替わり等があるようです。

【質問】 経理担当に書かされた顛末書とは何か？その概念を述べてください。

【答弁】 お金の使い道の関係を経理担当者として、あるいは誰からの指示で実施したのか、この経過等を記載してもらうため。

【質問】 まず、預金解約という行為がなぜ問題なのか？取締役会及び株主総会の開催が必要であるのか？(株)「やまえ」の定款のどの条項に、このことを規定してあるのか？

【答弁】 取締役会規則の第10条の決議事項、商法260条の2に規定されている、この重要な決議事項は取締役会に諮らざる規則に反し、無断ですといたないというのが商法上載っていました。

【質問】 今回、退職された方に対して、Aさんに詫びて、Aさんを復職される考えはありませんか？

【答弁】 本人から辞めていかれた。**【要望】** 経営立て直しに向けて、努力邁進されるよう要望します。



岩山正義 議員

- ・消費税増税について
- ・ふるさと応援寄附金について
- ・村づくりについて

質問 平成26年度一般会計の3%消費増税による支出増の試算額と、平成27年度2%の増税予定の対応について

答弁 試算では、需用費、役務費等の物件費で1,700万円、委託料で800万円、工事請負費で500万円、総額の3,000万円程度の増、平成27年度については、検討する。

質問 平成26年度消費税交付金の試算額と、臨時福祉交付金及び子育て世帯臨時交付金の試算額は？

答弁 交付金は過去の実績から2,650万円程度、臨時福祉交付金は、対象者1,100人(加算対象者約1,000人)で、1,600万円程度、子育て世帯臨

時特例交付金は、支給総額514万円程度と見込んでいる。

質問 消費税増税に伴う水道・下水道使用料の改正と基本料金の取扱いについて？

答弁 水道運営協議会で協議の結果、高齢者や一人世帯の負担軽減を考慮し、基本料金は据え置き、水道は超過料金、下水道は世帯員割りの料金の改正を行う。

質問 ケーブルテレビの消費税見送の経緯と平成27年度の増税の対応について？

答弁 運営協議会で協議の結果、今回は据置き平成27年度の増税時に検討する。

質問 村長が掲げた基本政策に基づく村づくりの進捗、達成状況について？

答弁 達成できたもの、達成実現の道筋ができたもの、課題として残ったものもあるが、今後の課題として捉えたい。

質問 午前の質問で「次期村長選挙に出馬する」との力強い決意表明がありました、次期村政運営について村長の考えを？

答弁 五つの基本政策の継続、また山江村が持つ自然、資源、人を活かした地域に根ざした足腰の強いスマートフォンプロジェクト、小さくても光り輝く村、子育て、教育、産業、健康、福祉など、環境と一体化したエコな村づくりに取り組んでいく。

議会事務局人事異動



福山浩 議会事務局長

平成26年4月1日付けの人事異動により、前 北田局長の後任として議会事務局長を命じられました。
よろしくお願いたします。



中竹耕一郎 議員

- ・(株)やまへの決算状況と資本金の行方
- ・100条調査委員会のその後の状況について

質問 平成25年度の決算予想は如何。取引先への支払いは？

答弁 現段階で赤字は600数十万程度。急ぐところ、待ってけるところ、分割等について交渉をしている。

質問 地域村政座談会において赤字の原因は資本金が無くなったからの発言があつたが監査結果、資産として残っている。これは正確か、否か？

答弁 別段預金としてとつてあつた物産館の300万と温泉センターの1000万の定期預金を運転資金として取り崩したらとの意見があつたが、積み立ててあつた預金がなかった。

質問 資本金は、なくなったということか？

答弁 資本金はある。監査の結果は正確。

質問 今後の改善プランについて？

答弁 経理専門、第三者を入れて調査すれば定期預金の取り崩しがはつきりするだろう。

質問 最近4年間で相当の赤字経営になった。前任者があつたかも知出資金を横領したかのように受け取られた。出資金に対する社長の認識は？

答弁 出資金イコール資本金である。経営によって資本金は変わってくる。

出資金は決議事項として諮って使えば良い。

質問 資本金は会社登記が終われば解約して運営にあてる。資本金は会社の規模を表す数字である。別に預金があると思つていたのでは？

答弁 別段としてとつてあつた出資金の定期預金が解約されていた。

質問 腐った栗は約2トン、120万の損失であるが年度内決算できちんと処理されている。赤字の原因であると伝わってしまった。事実か？

答弁 運転資金として取つてあつた1300万円が取り崩してあつたのが原因である。不明であるから調査したい。

質問 不適切な発言が前任者の名誉を汚し、不利益を被つた。このような発言を撤回し、謝罪はないか？

答弁 そのようなことは考えていない。

質問 行政システムに係る100条委員会が調査は終了した。更新後の結果は？

答弁 問い合わせに短時間で対応でき、事務の効率化が図られた。

質問 100条委員会は終了したが、村長としてのコメントを？

答弁 今後は有効に活用しサービスに努める。

平成26年第2回臨時議会報告

平成26年第2回山江村議会臨時会が3月27日招集され、平成25年度山江村一般会計補正予算及び平成25年度山江村特別会計国民健康保険事業補正予算と平成25年度山江村特別会計介護保険事業補正予算を審議し、原案どおり可決決定しました。

今回の補正予算は、一般会計においては、交付税の確定と特定財源の組替で補正前の額に歳入歳出それぞれ19,923千円を追加し、総額を29億65,347千円としました。

また、特別会計国民健康保険事業補正予算は、交付金の確定で補正前の額に歳入歳出それぞれ2,204千円を追加し、総額を5億61,438千円とし、特別会計介護保険事業補正予算は、負担金・補助金の確定で補正前の額に歳入歳出それぞれ49,119千円を追加し、総額4億33,312千円を可決しました。

■ 歳 入

【単位：千円】

款	補正前の額	補正額	計	説 明
地方交付税	1,648,238	38,902	1,687,140	特別交付税
地方消費税交付金	17,000	8,187	25,187	地方消費税交付金
分担金及び負担金	25,059	2,960	28,019	保育料
国庫支出金	259,979	△6,917	253,062	保育園運営費、児童手当
県支出金	199,526	△5,109	194,417	保育園運営費、エネルギー対策事業補助金
村債	182,850	△18,100	164,750	道路新設改良事業、消防施設整備事業
歳入合計	2,945,424	19,923	2,965,347	

■ 歳 出

【単位：千円】

款	補正前の額	補正額	計	説 明
総務費	498,766	△3,589	495,177	工事請負費等の減額
民生費	659,913	△25,758	634,155	村内保育所運営費等の減額
衛生費	343,378	0	343,378	財源組替
農林水産業費	328,549	△1,038	327,511	農業費の減額
商工費	23,542	△128	23,414	一般商標登録出願料の減額
土木費	209,865	0	209,865	財源組替
消防費	127,271	0	127,271	財源組替
教育費	166,007	△1,369	164,638	燃料費・修繕料等の減額
災害復旧費	16,500	0	16,500	財源組替
予備費	132,719	51,805	184,524	予備費
歳出合計	2,945,424	19,923	2,965,347	

だんだんなあ



丸岡公園の桜の花も終わり、ツツジが咲きほこり、生命が活発に動き出す“春”一年の中でも最も過ごしやすい爽やかな季節となりました。

村内の保育園や小学校・中学校でもそれぞれ入学式が執り行われ、真新しいランドセルに真新しい制服姿の生徒たち、職場でも転勤や入社等が行われ、別れと出会いの時期でもあり、希望に満ちた新たな決意をして出発する時期でもあります。

役場においても2名の職員が定年退職をされました。長年の勤務に感謝します。又、新たに3名の職員が採用され、各課においても異動が行われており、今後の活躍を祈ります。

さて、3月定例議会において平成26年度一般会計予算をはじめ各特別会計予算も決まり、新年度としてスタートしました。これら予算の執行を監視することも議会の大切な仕事です。私たちも環境や社会の変化を敏感に感じ取り、適切な対応ができるよう議会活動に努めたいと思います。

議会広報委員

委員長 中竹 耕一郎
副委員長 西 孝 恒
委員 秋 丸 安 弘
委員 谷 口 予 志 之

文責 (Y・T)